

健康講座

放っておくと怖い脳卒中

～こんな症状には要注意～

冬になって寒くなると、血圧が高くなって脳出血の危険性が高くなります。

脳卒中にならないためには日頃からの健康管理が大切です。また、脳卒中の初期症状をよく知り、発症を疑った場合は一刻も早く病院で治療を受けることがとても重要です。

どういう症状が出たら脳卒中と考えればいいのか、どういう人が脳卒中になりやすいのか、脳卒中かなと思ったらどう行動すればいいのか、脳卒中を予防するにはどうしたらいいのか等、ぜひこの機会に学習しましょう。



日時：令和2年2月8日（土）

午前10:00～12:00（受付9:30～）

場所：小野市コミュニティセンターきすみの

「大会議室」

1部「脳卒中にならないために」

講師：北播磨総合医療センター 脳神経内科部長
（脳卒中・神経センター 副センター長） 濱口 浩敏 医師

2部「脳卒中の最新の治療」

講師：北播磨総合医療センター 脳神経外科部長
（脳卒中・神経センター センター長） 三宅 茂 医師



★受講は無料です。

- ・脳卒中に関心のある方は、どなたでも気軽にご参加ください。
- ・事前の申し込みは必要ありません。当日、直接会場へお越しください。
- ・会場の都合により、来場者が多い場合は入場を制限することがありますので、早めにお越しください。

【お問い合わせ】 北播磨総合医療センター 地域医療連携室（広報委員会事務局）
電話0794-88-8800（代表）